

令和 5 年度		3 学年	普通 科		
教科名	理科	科目名	生物	4 単位	
1. 学習目標					
1 様々な事例を通して、自然と生物に関する知識を系統的に深め、自然に関心を持たせる。 2 基本的な内容をしっかりと理解する事で、大学、看護系専門学校入試に対応できる学力をつけさせる。 3 観察や実験を通して探求する能力と科学的考察力を身につけ、きちんとしたレポートが作成できる力をつける。					
2. 使用教材等					
・教科書名 改訂版 生物 数研出版					
・副教材名 改訂版 リードLightノート生物 数研出版					
3. 学習項目 (学習内容)					
学期	月	単元	学 習 内 容	時間数	考査
1	4	3章 遺伝情報の発現	・DNAの構造・複製・タンパク質合成について、その詳細な仕組みを理解する。	20	中間考査
	5	4章 生殖と発生	・有性生殖によって多様な遺伝子の組み合わせが生じることを理解する。動物や植物の配偶子形成・受精・初期発生について学び、細胞の分化・形態形成は分子レベルで理解する。		
	6			20	期末考査
	7				
2	8	5章 動物の反応と行動	・ニューロンの基本構造・働きを理解し、動物が刺激を受容してから反応を示すまでの流れを、受容器・効果器と関連づけて理解する。	28	中間考査
	9				
	10	6章 植物の環境応答	・植物の環境応答に様々な植物ホルモンや光受容体が関与していることを理解する。	36	期末考査
	11				
12	7章 生物群集と生態系	・生態系の成り立ちについて理解する。			
3	1	8章 生命の起源と進化	・生命の起源および生物の変遷を理解する。	36	期末考査
	2				
	3	9章 生物の系統	・生物の種類は多様であるが、それらを系統によって分類できることを理解する。		
4. 評価の観点					
①関心・意欲・態度	自然の事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。				
②思考・判断・表現	自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。				
③観察・実験の技能	観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。				
④知識・理解	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。				
5. 評価の方法					
・定期考査： 中間考査、期末考査を行う。評価基準点に達しない場合は単位認定を行わない。					
・課 題： 通常授業内のプリントの提出状況を成績に反映させる。					
・授業態度： 出欠席や遅刻早退の状況を中心に考慮する。					
・実験レポート： レポートの結果や考察・感想の的確さを点数化して評価します。					
6. 学習にあたっての注意とアドバイス					
大切なグラフや図は自分でノートに書いて理解すること。					
副教材で基本的な事項を確実に身につけること。					